

お知らせ

□石川イノベーション促進セミナーを開催

工業試験場の研究・指導成果および共同開発した企業の新製品開発事例を紹介する石川イノベーション促進セミナーを7月20日(木)～21日(金)に開催し、2日間で延べ226名の参加がありました。工業試験場から12件、企業から9件の発表を行いました。

また、今年は産総研石川サイト 開所1周年記念セミナーと題し、初日に産総研 製造技術研究部門 副研究部門長の加納誠介氏による特別講演「IoT活用ものづくりの現状と将来、産総研の取り組み」、および両日にわたり、産総研コーディネータによるポスターセッションを開催しました。



○産総研ポスターセッションの様子

□SIP事業研究成果公开发表会in石川を開催

工業試験場が参画し、国の研究開発補助事業SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)の採択を受けて取り組んでいる「高付加価値設計製造を実現するレーザーコーティング技術の研究開発」プロジェクトの成果発表会を8月29日(火)に県地場産業振興センターで開催しました。

企業の技術者ら約100名が参加し、大阪大学 接合科学研究所の塚本雅裕教授によるプロジェクトの概要紹介や機械金属部の舟田義則主任研究員による「高精度化を実現する直噴型レーザーコーティング技術の開発」など8件の発表のほか、当場の3Dプリンタや俵村谷機械製作所(金沢市)と当場が共同開発したレーザーコーティング装置の見学を行いました。



○開発したレーザーコーティング装置

□工業試験場インターンシップを実施

来年度に就職活動を予定している大学・大学院生を対象に、工業試験場の業務内容を理解してもらうことや県内企業への理解を深めることを目的に、8月21日(月)から25日(金)までインターンシップを実施しました。受け入れた7名の学生は、機械・電子系コースと繊維・化学系コースに分かれ、実際に装置を使用するなどして、計測評価業務を体験しました。

□小・中学生を対象に体験イベントを開催

8月25日(金)に中部経済産業局と共催で、使用済小型家電から金を回収する体験や工業試験場のレーザ加工装置、X線CT、音響無響室等を見学するイベントを開催しました。小学生高学年・中学生11名が参加し、体験を通してリサイクルの重要性や先端技術について学びました。

□新規採択事業の紹介

○ JST 地域産学バリュープログラム

- おんぶ動作特性に基づく快適な移乗機器の開発
共同研究機関:金沢大学

介護現場で課題となっている移乗介助の負担軽減を図るため、おんぶの快適性を再現した一連の動作特性を明らかにし、これにより構築したデザイン設計手法を用いて移乗機器の開発を行います。

□日本鑄造工学会功労賞を受賞

機械金属部の舟木克之部長が、長年にわたり学会の運営に尽力し、その発展に多大な貢献をした功績が認められ、5月27日に、功労賞を受賞しました。



□中部公設試験研究機関研究者表彰を受賞

機械金属部の鷹合滋樹専門研究員が、「鉄鋼部品の表面強化技術および非破壊検査技術と応用に関する研究」の功績が認められ、9月29日に、公益財団法人中部科学技術センター会長賞(研究功績者)を受賞しました。

